

【本部】近畿地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会・校長会 合同冬季研修会

- 日時：令和5年1月26日（木）
- 開催場所：●大阪府立男女共同参画・青年センター
 - オンライン「zoom」（各ご家庭・各学校での参加）
- 参加者：会場にて 校長
オンラインにて 会長・本部役員2名・副校長出席
- 開催内容：近畿地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会・校長会 合同冬季研修会
- 講演内容：「一緒に考えよう！災害への備え 福祉×防災×コミュニティ」
防災士、大阪府教育委員会委嘱学校防災アドバイザー 湯井（ぬくい）恵美子氏

講演前に全員でストレッチと認知体操をして心と体をほぐしました。

湯井先生はご自身も障害のあるお子さんを持ち、防災士として防災・減災に取り組み情報発信をされています。防災士として各地の被災地をまわり現状を見てこられた中で、やはり高齢者や障害者、またその支援者（自治体職員・消防団員・福祉施設職員・民生委員・学校関係者）の死亡率が高かったと嘆かれます。支援のための危機管理能力向上や福祉防災計画が必要と訴えておられました。

「自助（個々でできる防災対策）・公助（公的援助）・共助（地域の人と支え合う）いずれも同じように準備が必要。『みんなで助かる』日頃からご近所・地域とつながりを持ち、いざ災害時は「一緒に逃げよう」という声かけ（共助）が大事」という話が印象に残りました。

